



JORMA DESIGN


MADE IN SWEDEN

Photo : JORMA STATEMENT

Entirety is significant.

音楽を届ける。端正に、そしてありのままに。

オーディオグレードの製造技術で作られた画期的なオーディオケーブル

 From Sweden

Jorma Design Cables

- JORMA TRINITY
- JORMA DUALITY
- JORMA UNITY
- JORMA ORIGO
- JORMA PRIME
- JORMA STATEMENT
- JORMA PHONO
- JORMA GROUND
- JORMA ETHERNET
- JORMA USB
- JORMA DIGITAL
- AC LANDA II

JORMA DESIGNのフィロソフィー

2002年 スウェーデン・イエテボリにて、JORMA DESIGN(ヨルマ・デザイン)はオーディオケーブルデザイナー、JORMA KOSKI(ヨルマ・コススキ)氏の一つのシンプルな信念から設立に至ります。その信念とは、レコーディングソースの信号伝送を正確に行い、オリジナルの音源をそのまま蘇らせるオーディオ・ケーブルを世に送り出すことです。JORMA DESIGN製品の最大の特徴は「設計上の精度」と「実際の製品構造精度」を完全に一致させ、さらに世界最高峰のマテリアル群を用いて細心の注意を払い音質上のマッチングを行なっていることです。全JORMA DESIGN製品は工場出荷前に厳格なテストを個別に行い、その高い基準をクリアしたもののだけが出荷を許されます。そのために、線材からヨーロッパ最高峰の設備を用いて製造しています。

ケーブルが「音楽的」に鳴ること。単純に思えるかも知れませんが、これはケーブルの開発において最重要事項であり、同時に一番達成困難な事柄の一つといえるでしょう。JORMA DESIGNの意味する「音楽的」とは、幾時間でも快適に音楽を聴いて、楽しむことができるものです。JORMA DESIGNのケーブルをシステムに接続すれば、リスナーが集中するものはただ音楽だけなのです。このケーブルはとても自然なサウンドを聴かせてくれるので、もはやケーブルの贅音を気にしながら音楽を聴く必要もなくなることでしよう。

JORMA DESIGNのケーブルによって、今まで体験できなかったサウンドステージがリスナーを包み込みます。

イエテボリの風景

JORMA DESIGN アナログケーブルの基本概念

現在の日本市場には30社以上のケーブル・メーカーが存在しています。しかし私達はこれらの製品群は数種類に大別できると考えております。

- | | | |
|--------------------|-----------------|---------------|
| ① コンダクターの材質を重視したもの | ② 線材の構造を工夫したもの | ③ S/Nの向上を図るもの |
| ④ 物性処理を施したものと | ⑤ 誘電体に工夫を凝らしたもの | ⑥ 電氣的に補正をするもの |
| ⑦ コロンプスのタマゴ! | | |

市場に提供されるオーディオ・ケーブルは上記のどれか一つまたは複数の要素を持っています。スウェーデン製JORMA DESIGNのケーブルはこれらの技術を活かしながら、業界では見落とされたい「設計精度と実際の製造精度」の違いに着眼しました。

ステレオシステムにおいてアナログ・ケーブルは2本1組で使われることを忘れていませんか?

JORMA DESIGNのケーブルは真円度(設計精度=実際の製造精度)を極限まで高めた世界で初めてのケーブルです。

ステレオ・コンポーネントは左右の特性が等しいことが理想です。誰もが見逃していた重大な問題、それはケーブルの製造精度です。左右のケーブルに特性のバラツキがあれば、如何に優れたコンポーネントでもその能力を十分に発揮することができません。つまり一本では優れた伝送特性を示すケーブルであっても、現実にはペアで使用する場合、製造精度の低いケーブルは決して優秀な伝送特性とは言えないのです。ほとんどのケーブルは数十万円クラスの高価なケーブルであっても、数千円クラスの製造精度と大差ないのが現状です。これはケーブルの電気特性および機械特性に一貫性がないことを意味します。このように製造されたケーブルをペアで使用した場合、ステレオシステムとしては当然左右のサウンド・クオリティにバラツキが生じてしまいます。

したがって①から⑥の工夫を凝らした製品でも、最終的に製造精度が大きなネックになっているのです。JORMA DESIGNのケーブルはランダムに何処を切っても、その断面は設計精度=実際の製造精度に限りなく近く、真円を描いています。またケーブルを曲げてもその構造(トンネル構造)はファイブ・セラミック・ファイバーによって正確に真円度が確保されています。JORMA DESIGNのケーブルはオーディオ用途のケーブルの基本に立ち返り、製造技術の限界に挑み、開発に成功しました。

JORMA PRIME(ヨルマ・プライム)ではバイビー・クワンタム・ピューリファイア(量子ノイズ吸収素子)を装着したことで、今までのオーディオ・レベルでは実現できなかった未知の領域に入るS/Nを達成し、比類なきマイクロダイナミクス特性を実現いたしました。

<< ①~⑥+ONE, JORMA DESIGNのこだわりと工夫 >>

① コンダクターの材質

コンダクターは最高品質の高純度無酸素銅を採用。JORMA DESIGNは様々な種類の銅、及び他の金属素材を用いて度重なる実験を行ない、この銅が最もニュートラルで、癖がなく、ナチュラルに音楽信号を伝送することをつぎとめました。無酸素銅と高純度化(不純物含有量を減少)の両面を追ったことで優れた伝送特性を持つと共に、経年変化に対しても非常に優れたコンダクターとなっています。コンダクターは世界でもトップランクに入るメーカーの協力を得て、特殊な環境のもとで製造されています。JORMA PRIME以下のシリーズは純度が9Nの銅(酸素と不純物を取った銅)、JORMA STATEMENT及びJORMA PHONOは純度9Nの銅(酸素と不純物を取った銅)を採用しています。

② 線材の構造

コンダクター群の中心には特殊極細セラミック・ファイバーを多数束ねて配し、JORMA TRINITY及びJORMA DUALITYシリーズにおいては、その周りに多数のコンダクター(1本の直径0.1mm)が正確に巻き付けられており(巻き方はらせん状で、各導体が並行)、それはあたかも壁厚0.1mmのチューブを形成しているように見えます。JORMA UNITY, JORMA ORIGO, JORMA PRIME, JORMA STATEMENTにおいてはさらに精度の高い多数の極細のコンダクターがチューブ構造を形成しています。この結果、この構造は表皮効果を大幅に減らし、倍音情報がより正確に再現されます。

③ S/Nの向上を図る

純錫メッキ銅の高密度編線は特殊幾何学構造とあわせて、シールド効果が非常に高い特性を持っています。JORMA DESIGNの特殊シールドはオーディオ信号のロスを招くことなく、RFIとEMIともに約94%から最大約99.5%まで取り除くことが可能となりました。

④ 物性処理

JORMA PRIMEシリーズに装着しているバイビー・クワンタム・ピューリファイア(量子ノイズ吸収素子)にはトリブルクライオ処理が施されています。JORMA DESIGNでは変形しない部分への極低温処理を優先しています。

⑤ 誘電体

最高純度無色テフロンを採用(テフロンも純度でランク分けされており、純度が上がるほどその色はきわめて透明に近くなります)。高周波特性や誘電損による障害を抑えることに優れています。

⑥ 電氣的補正

可聴帯域を手直しする為にコンデンサー、コイル、抵抗器等の回路を利用する方法もありますが、JORMA DESIGN社の研究ではある程度の利点がある反面、制限も多いことから採用しておりません。

⑦ 極限にまで高めた製造精度 (JORMA DESIGN版 コロンプスのタマゴ!)

JORMA DESIGNのケーブルは製造精度を極限にまで高めた世界ではじめてのケーブルです。コンダクター、絶縁体、シールド等の各構成要素の位置関係がケーブル設計図と完全に一致しているのです。一般的な電線製造技術を遥かに越えた、オーディオグレードの製造技術で作られた画期的な製品の誕生を意味します。

< JORMA DESIGN 採用RCAコネクタについて >

JORMA DESIGNで使用しているRCAコネクタはすべてWBI-nextgenです。これはロケットチェック方式でスリーブを締めつけることにより確実なコネクタが可能です。接続の際にはスリーブを緩めた状態でRCAを機材に挿入し、それからスリーブをお締めください。



JORMA TRINITY

— ナチュラル、透明感、ニュートラル。

● パーンイン・タイム:100時間(AII JORMA TRINITY Cables)

■ JORMA TRINITY(ヨルマ・トリニティー)フィロソフィー ■

ヨルマ・トリニティーは、約15年間製造され続けたロングセラーケーブル No.3シリーズの後継機です。このTRINITY(トリニティー)という言葉には、「3つのものが本質において1つのものであること」、「3次元世界における生活の質または状態」といった意味合いがあります。ヨルマ・トリニティーはオーディオシステムの各コンポーネントよりも大きい動的なシステムを形成するために必要な、相互作用する補完の意味合いの裏方になりえる力と考えることができます。元より、数学において、トリニティーは「ナンバー3」を意味します。

■ 設計意図 ■

ヨルマ・トリニティーは設計面においてNo.3シリーズから劇的な進化を遂げたヨルマ・デザインの最新エントリーモデルです。

①総じてヨルマ・トリニティーは、No.3シリーズと比較して、絶縁体の層を追加することにより、緊密性を飛躍的に高めた構造になっており、より安定した信号伝達が可能となります。

②導体は、従来のエントリーモデルでは6N銅を採用していましたが、当モデルより8N銅の採用へと純度のアップグレードを図り、上位機種に近付けています。コネクタ類の見直しも徹底的に行ない、サウンド・デザインを再構築しました。

③極め付けはスピーカーケーブルです。上位機種ヨルマ・ステイトメントやヨルマ・デュアリティーと同様に+と-を完全に分離させた構造になっています。これにより、インダクタンスやキャパシタンスの影響を格段に減少させ、より高次元な音楽再生を実現します。あらゆる面において、ヨルマ・トリニティーはNo.3シリーズから大幅に改善されたケーブルとなります。



Photo: TRINITY SPK

■ 音の印象 ■

透明度、肉声感、音の抜け、サウンドステージ、静寂感、ダイナミズム、すべてにおいて格段の表現性をもつ。これがヨルマ・デザインのエントリーモデルなのであろうか。ヨルマ・ステイトメント直系の品格を併い、聴き手の音楽的欲求を高いレベルと感性で伝え尽くす。

特にオペアのような電氣的な増幅を要しない音楽において、ヨルマ・トリニティーは純粋に無垢である。一方、往々にしてアコースティックに好ましい音楽再現性は電氣的裝飾を加えた音楽に出会うとなぜかっかりしてしまうものだが、...とところが、ヨルマ・デザインの美しいフォルムに包まれたヨルマ・トリニティーを機器間に接続してほしい。たぶんその瞬間、過去の不幸な体験とその予感ばまもなく貴方の記憶を書き換え、音楽的感動に心を打たれることでしょう。

JORMA TRINITYはエントリーモデルの価格ながら、最高峰JORMA STATEMENTの純血種としてオーディオケーブルの新しい境地を開拓しました。そして、ご使用されるエレクトロニクス機器の潜在能力を最大限に具現化してくれます。無垢、透明、躍動。それは、ヨルマ・トリニティー！



Photo : TRINITY RCA



Photo : TRINITY XLR



Photo : TRINITY SPK

JORMA TRINITY SPECIFICATIONS

JORMA TRINITY 共通事項

誘電体	無色高純度テフロン	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 8N銅 (酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン (PET)
外部絶縁体	非ハロゲン系ポリウレタン		

JORMA TRINITY スピーカーケーブル (シングルワイヤー)

コンダクター数	2 (+-) x 2pcs. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 1.0mm ² pc)	2 (+-) x 2mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積 * リードワイヤーは除く	4mm ² , RFIとEMI 除去率約94%

* JORMA TRINITYのスピーカーケーブルに採用されているスぺードは、フォーク部の内寸が9mm、外寸が12mmです。特注でバナナプラグ仕様も製造可。
* JORMA TRINITYにバイワイヤー仕様はございません。バイワイヤー仕様のスピーカーには、シングルワイヤー2ペアもしくはジャンパーケーブルをご使用ください。

JORMA TRINITY RCA インターコネクトケーブル

コンダクター数	2 (+-) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 1.0mm ² pc)	2 (+-) x 1.0mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	4mm ² , RFIとEMI除去率約94%

JORMA TRINITY XLR インターコネクトケーブル

コンダクター数	2 (+-) x 1pc. (1チャンネルにつき) GNDはシールド線を使用
コンダクター断面積 (Conductor 1.0mm ² pc)	2 (+-) x 1.0mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	4mm ² , RFIとEMI 除去率約94%



JORMA DUALITY

二元性、双対性、補完性。

● パーンイン・タイム:100時間 (All JORMA DUALITY Cables)

■ JORMA DUALITY(ヨルマ・デュアリティー)特徴 ■

ヨルマ・デュアリティーは、12年間製造され続けたロングセラーケーブルNo.2シリーズの後継機です。言うまでもなく、数学において、DUALITYのDUALは「2」という数字を表します。

このDUALITY (デュアリティー) という言葉には、「二元性 (2つで成り立っている状態)」や「双対性 (2つの一致とそれら2つが調和している状態)」といった意味合いがあります。ヨルマ・デュアリティーは、個々の機材 (プレーヤー、アンプ、スピーカー等) を繋いで集合体を形成するのではなく、それらが一つの大きな機能的システムに昇華するために (相対するよりむしろ) 相互作用する補完的な効果を有した新機軸のケーブルと言えます。まさに、機材とケーブルという2つの要素によって構成され、調和している状態です。それは、リスナーの潜在意識にも音楽のエネルギーが自然と流れ込むような、ただ綺麗だとか、力強いかとは異なる再生音楽そのものの浸透力に関わる領域と考えます。

■ 設計意図 ■

設計面においてヨルマ・デュアリティーはNo.2シリーズとは大きく異なります。ヨルマ・デュアリティーのインターコネクトケーブルは、No.2と比べ、絶縁体の層を非ハロゲン系ポリウレタンでさらに強化することでよりタイトで安定した構造になっています。さらに、スピーカーケーブルはフラッグシップ・モデルであるヨルマ・ステイトメントのスピーカーケーブルと同様に+と-を分離させた構造になっています。総じてNo.2との決定的な違いは、すべての面においてより効果的にシステムを補完する能力を備えているということです。ヨルマ・デュアリティーは、あなたのオーディオシステムの潜在能力を存分に発揮できるよう絶妙な伝送環境を構築する類稀なるオーディオケーブルです。



Photo : DUALITY SPK

■ 音の印象 ■

ヨルマ・デザインのケーブルには何と言ってもナチュラルという言葉がよく似あう。このヨルマ・デュアリティーも例外ではない。

銅素材そのものは従来モデルとほぼ同じだが、一聴して明らかな進化を感じた。やはりヨルマである。月並みなアップグレードでは済まなかった。その設計思想と製造技術の確固たる向上を認めざるを得ない。上位機種にあるヨルマ・デザイン独特の品格すら感じられる。音に滲みない清らかさがあり、声や楽器の質感が一層現実味を帯びる。ステージのバランスも余計な誇張感は一切なく、極自然である。また音楽に没頭できそうだ。



Photo : DUALITY RCA



Photo : DUALITY XLR

JORMA DUALITY SPECIFICATIONS

JORMA DUALITY 共通事項

誘電体	無色高純度テフロン	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 8N銅 (酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン (PET)
外部絶縁体	非ハロゲン系ポリウレタン		

JORMA DUALITY スピーカーケーブル (シングルワイヤー)

コンダクター数	2 (+-) x 3pcs. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 1.0mm ² pc)	2 (+-) x 3mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積 * リードワイヤーは除く	4mm ² , RFIとEMI除去率約95%

JORMA DUALITY RCA インターコネクトケーブル

コンダクター数	2 (+-) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 1.0mm ² pc)	2 (+-) x 1.0mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	4mm ² , RFIとEMI除去率約95%

JORMA DUALITY XLR インターコネクトケーブル

コンダクター数	3 (+-, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 1.0mm ² pc)	3 (+-, GND) x 1.0mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	4mm ² , RFIとEMI除去率約95%

* JORMA DUALITYのスピーカーケーブルに採用されているスぺード (MGT社製) は、フォーク部の内寸が9mm、外寸が13.5mmです。特注でバナナプラグ仕様も製造可。



JORMA UNITY

繊細さとダイナミックさを兼ね備え、紡ぎ出される音は、まさに融和(UNITY)。

● パーンイン・タイム:500時間(All JORMA UNITY Cables)

JORMA UNITY(ヨルマ・ユニティー)の特徴

JORMA DESIGNはJORMA PRIME(ヨルマ・プライム)シリーズ、JORMA ORIGO(ヨルマ・オリゴ)シリーズに続き、意欲的に次世代オーディオ・ケーブルを研究開発し、その成果をJORMA UNITYに託してお届けします。JORMA UNITYはJORMA DESIGNが8年間に渡り製造してきたロングセラー商品No.1シリーズの後継機です。

UNITYという言葉にはいくつかの意味があります。「一貫性、均一性、継続性」や「統一性、融和性、協調性」、そして数学においてUNITYは「ナンバーワン」を意味します。しかし、JORMA UNITYは設計面においてNo.1シリーズとは完全に異なります。

ほぼ同価格帯ですが、すべての面においてJORMA UNITYはコンポーネントと融和します。

設計意図

このクラスのケーブルでは表現できなかった自然な生命観、JORMA UNITYはケーブルという無機質で物質的な枠を離れ、有機的なオーディオ神経系統へと進化を遂げました。

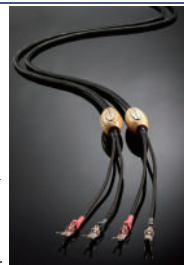
JORMA DESIGNのケーブル・フィロソフィーを大きく具現化させたJORMA PRIMEシリーズ、JORMA ORIGOシリーズ直系の遺伝子を見事に継承したJORMA UNITYは、多くのオーディオファイルにとって待望已久的商品です。

音の印象



JORMA DESIGN伝統の正確でパースペクティブなサウンドステージとJORMA UNITYならではの明瞭な音階調と輪郭表現、さらに生々しいメロディーラインと低域再現性はまさにオーディオ・ケーブル新時代の幕開けを予感させるものです。他の優れたケーブルの中にJORMA UNITYが加わるだけで、干渉することなく豊かな生命が息づき始めます。

Photo: JORMA UNITY SPK



JORMA UNITY SPECIFICATIONS

JORMA UNITY 共通事項		スタビライザー・メープル材を使用	
誘電体	無色高純度テフロン	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 8N銅(酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン(PET)

JORMA UNITY スピーカーケーブル(シングルワイヤー)		JORMA UNITY RCA インターコネクトケーブル	
コンダクター数	2(+,-) x 4pcs. (1チャンネルにつき)	コンダクター数	2(+,-) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積(Conductor 0.75mm ² /pc)	2(+,-) x 3mm ² (1チャンネルにつき)	コンダクター断面積(Conductor 0.75mm ² /pc)	2(+,-) x 0.75mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積 *リッドワイヤーは除く	7mm ² , RFIとEMI除去率約96%	シールド断面積	4.2mm ² , RFIとEMI除去率約96%

JORMA UNITY バイワイヤースピーカーケーブル		JORMA UNITY XLR インターコネクトケーブル	
Low part	Single wireと同仕様	コンダクター数	3(+,-, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)
High part	Single wireと同仕様	コンダクター断面積(Conductor 0.75mm ² /pc)	3(+,-, GND) x 0.75mm ² (1チャンネルにつき)
		シールド断面積	4.2mm ² , RFIとEMI除去率約96%

* JORMA UNITYのスピーカーケーブルに採用されているスピード(®)社製は、フォーク部の内寸が9mm、外寸が13.5mmです。



JORMA ORIGO

PRIMEのマインドとエッセンスを受け継ぎ実践実力派。ORIGOは何も加えず、何も引かない、まさにオーディオ系座標軸のZEROを起源とする製品です。*スウェーデン語であるORIGOは、起源(Origin)を表します。それが座標系に用いられて基点(ZERO)の意味になります。

● パーンイン・タイム:500時間(All JORMA ORIGO Cables)

JORMA ORIGO(ヨルマ・オリゴ)の特徴

「ハイエンド・ケーブルからナチュラル・ケーブルへ」を提唱するJORMA DESIGNがその姿勢をJORMA ORIGOで表現しました。プレステージ・モデルJORMA PRIMEに限りなく近づくサウンド・クオリティを有しながら、コストを大幅に引き下げること成功。大量生産に不向きなオーディオ工房の作品でありながら、そこを隠れ蓑にせず、高品質でよりお求めやすい価格での提供へ、果敢に挑戦しました。

設計意図

JORMA ORIGOはJORMA PRIMEで培われた技術を踏襲したシリーズです。JORMA PRIMEはフラッグシップ・モデルとして、コストにとらわれず自由に設計された夢の商品ですが、JORMA ORIGOはコストを考慮に入れながら、さらに高いサウンド・クオリティが要求される運命を背負わされた商品といえます。

その名の通り座標系のゼロという基準点(難問中の難問であり、オーディオ・ケーブルの理想に他なりません)を背負って製品化されました。贅沢で手厚いシールドを簡素化し、効果的なノイズフィルター(パイプ・クォンタム・ビューリファイアー)をも省かれました。しかしながら、ヨルマ・デザインの見事なモディフィケーションによりJORMA ORIGOの素晴らしい素質を開花させたのです。コンダクターはどのように曲げられても高次元な真円度を保つよう、ファイバー・セラミック・ファイバー集合体の周りに壁圧0.07mmの導体チューブ構造を形成しています。絶縁体にはより安定した誘電体である無色高純度テフロンを採用し、またJORMA PRIMEの非共振ウォルナット・エンクロージャーの代わりに、JORMA ORIGOではオーク・エンクロージャーで対応しています。

JORMA ORIGOはコンダクター(8N銅)、ファイン・セラミック・ファイバー、シールド、誘電体(無色高純度テフロン)、構造、振動対策(オーク・エンクロージャー)等の絶妙なマッチングとチューニングによって新境地を歩み始めました。

もちろん製造精度を設計精度に限りなく近づける、JORMA DESIGN独自のアプローチはオーディオ・ケーブル製造の底辺で常にフォローしています。

音の印象

演出、いや、無意識。いずれにしてもJORMA ORIGOのサウンドはまったくユニークです。ニュートラルな音楽表現は聴き心地がよく、非常に魅力的です。さりど音響的な表現性にサプライズはありません。すべての周波数帯域で、音楽の流れにダイナミクスを加えたり、引いたりしているようには聴こえません。粉飾された音やほんのわずかな誇張さえも聴こえません。そこにあるはずのシステムへの明確なカラーレーションを聴くことがないのです。ダイナミクスはまさにトップからボトムまで自然に流れます。低域は旋律(音階)が豊かで、最低域に下がっても高度にディテールを表現します。また中音域から高音域にかけても同様な特性を示します。アンビエンス(雰囲気)の表現能力は無類で、繊細さにおいては比べるものがありません。イメージングにおいては最上級のものといえましょう。



Photo: JORMA ORIGO SPK

JORMA ORIGO SPECIFICATIONS

* JORMA ORIGOは全て受注生産商品になります。 * JORMA ORIGOはJORMA PRIMEにアップグレードすることは出来ません。

JORMA ORIGO 共通事項		スタビライザー・オーク材を使用	
誘電体	無色高純度テフロン	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 8N銅(酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン(PET)

JORMA ORIGO スピーカーケーブル(シングルワイヤー)		JORMA ORIGO RCA インターコネクトケーブル	
コンダクター数	2(+,-) x 6pcs. (1チャンネルにつき)	コンダクター数	2(+,-) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積(Conductor 0.5mm ² /pc)	2(+,-) x 3mm ² (1チャンネルにつき)	コンダクター断面積(Conductor 0.5mm ² /pc)	2(+,-) x 0.5mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積 *リッドワイヤーは除く	14mm ² , RFIとEMI除去率約98%	シールド断面積	2重x 4.2mm ² , RFIとEMI除去率約99.5%

JORMA ORIGO バイワイヤースピーカーケーブル		JORMA ORIGO XLR インターコネクトケーブル	
Low part	Single wireと同仕様	コンダクター数	3(+,-, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)
High part	Single wireと同仕様	コンダクター断面積(Conductor 0.5mm ² /pc)	3(+,-, GND) x 0.5mm ² (1チャンネルにつき)
		シールド断面積	2重x 4.2mm ² , RFIとEMI除去率約99%

* JORMA ORIGOのスピーカーケーブルに採用されているスピード(®)社製は、フォーク部の内寸が9mm、外寸が13.5mmです。



JORMA PRIME

最高品質のマテリアルから紡ぎ出される最高峰の音質がここに。

● パーンイン・タイム:500時間(All JORMA PRIME Cables)

JORMA PRIME(ヨルマ・プライム)の特徴

JORMA DESIGNから発表されたフラッグシップモデルであるJORMA PRIMEケーブルは、最高の音を得るために極限のファインチューニングを施した最高品質のマテリアル(99.99999%銅、高純度無色テフロン、ウォルナット等)が採用されています。本格的にケーブル製造技術の限界に挑んだJORMA DESIGNは、ヨーロッパのメーカーの協力を得て、完全に新しいケーブルを完成させることができました。このケーブルを製造するには非常に高度な製造技術を要し、工場設備そのものを改良する必要がありました。それには半年以上もの時間と多大な資金を費やすこととなりました。絶縁体は最高純度無色テフロンを採用し、コンダクター群の中心には*1特殊極細セラミック・ファイバーを多数充填しています。ファイバーの周りには多数の細い銅糸(導体群)が正確(巻き方はらせん状で、各導体が並行)に巻き付けられており、導体はさらに精度を高めた壁厚0.07mmのチューブを形成しています。JORMA PRIMEは先行シリーズで培った*2チューブ構造、コンダクター、シールド等の精度、性能をさらに高め、さらなる音質の向上を実現しました。最新技術を駆使して開発されたこのJORMA DESIGNの超精密オリジナルワイヤーを採用することにより解像度と音楽的パフォーマンスにおいて過去に例のないレベルの音楽再生が可能となります。鮮明にディテールを伝える極上のオーディオ・ケーブルが遂に完成しました。



Photo: PRIME SPK

JORMA PRIMEは高周波障害(RFI)と電磁界障害(EMI)を排除するために*3精巧なシールドングを採用しています。これにより、オーディオ信号を汚すことなくRFIとEMIの最大99.5%まで取り除くことが可能となりました。また、同社のシールドングはマイクロフォニック現象を最小限に抑えるためにケーブル内の振動を阻止する構造になっております。JORMA PRIMEインターコネクトケーブルはダブルシールドング、JORMA PRIMEスピーカーケーブルはヘヴィシールドングとなっております。スピーカーケーブルにはクライオ処理済み*4バイビー・クアンタム・ビュリファイアーを採用し、インターコネクトケーブルには、クライオ処理済みバイビー・ゴールド(14K)・スリップストリーム・クアンタム・ビュリファイアーを搭載しています。この改良型バイビー・クアンタム・ビュリファイアーは音に悪影響を及ぼす量子ノイズエネルギーを大幅に削減し、歪みを最小限化します。

- 【注釈】*1 すべてのコンダクターは細い複芯線で構成され、その中心部は特殊極細セラミック・ファイバーのバンドルで満たされています。プラスチック系の素材ではない特殊極細セラミック・ファイバーは物理的に強く、まっすぐでコンダクターが正確に巻けます。また防振作用があります。
- *2 表皮効果を減らし、倍音情報がより正確になります。
- *3 錫メッキ銅の高密度編線は特殊幾何学構造の導体とあいまって、非常にシールド効果が高い構造になっています。JORMA PRIMEシリーズに使用されるこの特殊高密度編線シールドはケーブルの種類に応じて最適化されており、RFI及びEMI対策、マイクロフォニック対策、防振効果等をいっそう強化しています。
- *4 米軍のテクノロジーを採用。アメリカ海軍の原子力潜水艦のパッシブ・ソナー・システムの電力浄化技術及びその様々なワイヤーに使用されている要素です。量子ノイズ対策に大きな効果を発揮します。



JORMA PRIME SPECIFICATIONS

* JORMA PRIMEは全て受注生産商品になります。 * 各種ケーブルの特性を充分に踏まえた上で、コネクタとハンダを厳選しました。

JORMA PRIME 共通事項		スタビライザー・ウォルナット材を使用	
誘電体	無色高純度テフロン	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 8N銅 (酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン (PET)
JORMA PRIME スピーカーケーブル(シングルワイヤー)		JORMA PRIME RCA インターコネクトケーブル	
コンダクター数	2 (+-) x 6pcs. (1チャンネルにつき)	コンダクター数	2 (+-) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 0.5mm ² /pc)	2 (+-) x 3mm ² (1チャンネルにつき)	コンダクター断面積 (Conductor 0.5mm ² /pc)	2 (+-) x 0.5mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	14mm ² , RFIとEMI除去率約98%	シールド断面積	2重x 4.2mm ² , RFIとEMI除去率約99.5%
ウォルナット・ボックス(1個につき)	ラージ・バイビー・クアンタム・ビュリファイアー x 2pcs 内蔵	ウォルナット・ボックス(1個につき)	バイビー・ゴールド・スリップストリーム・クアンタム・ビュリファイアー x 2pcs 内蔵
JORMA PRIME パイワイヤースピーカーケーブル		JORMA PRIME XLR インターコネクトケーブル	
Low part	Single wireと同仕様	コンダクター数	3 (+-, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)
High part	Single wireと同仕様	コンダクター断面積 (Conductor 0.5mm ² /pc)	3 (+-, GND) x 0.5mm ² (1チャンネルにつき)
ウォルナット・ボックス(1個につき)	ラージ・バイビー・クアンタム・ビュリファイアー x 4pcs 内蔵	シールド断面積	2重x 4.2mm ² , RFIとEMI除去率約99%
		ウォルナット・ボックス(1個につき)	バイビー・ゴールド・スリップストリーム・クアンタム・ビュリファイアー x 2pcs 内蔵

* JORMA PRIMEのスピーカーケーブルに採用されているスピード(NEF社製)は、フォーク部の寸長が9mm、外寸が13.5mmです。

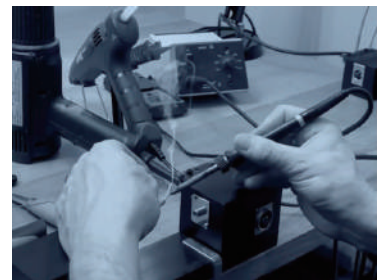


MADE IN SWEDEN

No problems.
Only solutions.

難題に挑戦することが良い仕事に繋がる。

JORMA DESIGNは問題を特定し、
創造的な解決策を展開できることに
誇りをもっています。



卓越したエンジニア達によって
JORMA DESIGNは支えられています。

スウェーデンのイエテボリにある工房で
安定した高度な技術による上質なケーブルを製造。



シンプルな構想

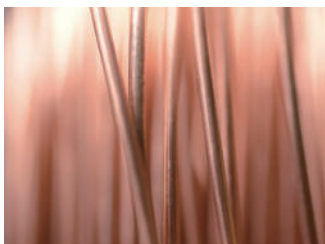
元の信号に何も加算減算せず、
音楽を伝達するという原則に
基づいて設計。

最も自然で純粋なサウンドを提供することで、
本来の音楽を保ち再現することを目指します。

ケーブルが「音楽的」に鳴ること。

JORMA DESIGNのケーブルは品質が最優先事項です。
材料は常に最高グレードを追求しています。

高純度の純銅を使用するのは
高価なケーブルを造ることが目的ではなく、
音楽的に楽しむために最適な素材だからです。





JORMA STATEMENT

JORMA PRIMEを超越することを前提に設計された世界最高峰のオーディオケーブル

バーンイン・タイム:500時間(JORMA STATEMENT Cables)

「PRIME」を超越することを前提に設計された世界最高峰のオーディオケーブル「STATEMENT」

ヨルマ・ステイトメントは、おそらく、今日製造することができる究極のケーブルです。ヨルマ・デザイン社ではヨルマ・プライムが発売された2006年以降ずっとこのケーブルの設計に取り組んできました。このケーブルを完成させるには、あらゆる観点からヨルマ・プライムより高く、統一されたクオリティを有した素材と方法を用いる必要がありました。これが、創設者ヨルマ・コススキ氏の声明(ステイトメント)となり、今日成し遂げることが可能な最高峰のケーブル、「ヨルマ・ステイトメント」のスピーカーケーブルが完成しました(2014年発売)。ヨルマ・デザイン社は今後も、新しいアイデアを生み出し、製品の開発を行っています。我々の知りうる限り、現時点においてこのヨルマ・ステイトメントを超えるオーディオケーブルは存在しません。

「STATEMENT(ステイトメント)」という単語にはいくつかの意味があります。「公式に意見や意思を世間に対して発表すること」であり、「最高の状態や質」或いは「事実」と解釈することができます。

「ヨルマ・ステイトメント」のインターコネクトケーブルは、ヨルマ・デザインの完全新設計(2018年発売)によるものです。このインターコネクトケーブルは、ヨルマ・オリゴ及びヨルマ・プライムのインターコネクトの設計から更にワンランク上のステージに進化しました。このコンタクターは、最近まで製造不可能だったより一層細い高精度の直径0.05mmの銅糸の導体群でチューブを形成しており、銅の純度もこれまで限界とされていた8Nを凌ぐ9Nを実現しています。また、シールドリング技術の向上にも時間をかけました。このため、当シリーズのスピーカーケーブルの完成から更に数年の開発期間を要しました。これらすべてがこの「ヨルマ・ステイトメント」のインターコネクトケーブルに一段と高い完成度をもち、先行しているスピーカーケーブルに相応しいパートナーとして存分に期待に添えるクオリティに達しました。



Photo: JORMA STATEMENT SPK

JORMA STATEMENT(ヨルマ・ステイトメント)フィロソフィー

近年のヨルマ・デザインの目標は、ケーブルに一切のフィルター類を埋め込むことなく、ヨルマ・プライムを超えるモデルを設計することでした。それには数々の方法に可能性を見出しましたが、難点はそれらを単に融合してもバランスよく機能してくれるわけではないということです。それはオーディオ・システムと同じで、全体のバランスに比べ何かひとつ劣った箇所(スピーカー、アンプ、プレーヤー、ケーブル、若しくは他の要素)があると、それが弱点として音楽や音の中に聞こえてしまうのです。このケーブルを完成させるには、あらゆる観点から統一された高いクオリティを有した素材と方法を用いる必要がありました。これが、創設者ヨルマ・コススキ氏の声明(ステイトメント)となり、今日成し遂げることができる最高峰のケーブル、「ヨルマ・ステイトメント」が完成しました。

JORMA STATEMENT(ヨルマ・ステイトメント)の特徴

ヨルマ・ステイトメントのスピーカーケーブルは、プラスとマイナスの構成を完全に分離させたケーブルです。そのため、プラス部とマイナス部の間の距離に依存するインダクタンスやキャパシタンスの影響を大幅に減少させます。さらに、このケーブルには非常に良好なシールドリングが施されているため両ケーブル間の距離の違いによる音への影響はほぼ皆無と言えます。ご自身のシステムでプラス/マイナス間の異なる距離での音を比較してみられるのもいいでしょう。

線材にはヨルマ・デザインの他のシリーズと同様にテフロン、銅、セラミックファイバー等を採用していますが、純度並びに精度はさらに向上しています。

木製パーツは、ヨルマ・プライムに搭載しているウォルナットよりさらに高密度で高硬度の上質ウォルナットを厳選しています。

シールドリングは、振動対策及びRFI/EMI除去の面からサイズ、マテリアル、編み方、製造方法に至るまで最適化を行いました。これにより、振動を緻密にダンピングし、マイクロフォニック効果に対して的確な処置を行います。同時に、スピーカーケーブルをインターコネクトケーブルや電源ケーブルに対し並行に配置したり、隣接したりしない限りは、RFI/EMIを効率的に除去します。



Photo: JORMA STATEMENT XLR, RCA

音の印象

表現するとすれば、ステージに女性ヴォーカリストが存在している唇がどうのこうのなど説明を必要としないほどヴィジュアルが見える一人の類まれな歌手がそこに歌っているステージとオーディエンスが一体となったコンサート・ホールの中で感動する自分がある二度とめぐり合えない時間を過ごしたような心のときめきと高ぶりを感じる。一 至福の時空間、まさにサウンド・タイムマシーンである

JORMA STATEMENT SPECIFICATIONS

JORMA STATEMENT 共通事項		スタビライザー: JORMA PRIME用ウォルナットよりさらに高密度・高硬度の上質ウォルナットを採用	
誘電体	無色高純度テフロン (JORMA PRIMEの誘電体純度及び精度を向上)	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 9N銅 (酸素及び他の不純物を除去) (JORMA PRIMEの誘電体純度及び精度を向上)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミックファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン (PET)
JORMA STATEMENT スピーカーケーブル (シングルワイヤー/ジャンパーワイヤー)		JORMA STATEMENT RCA インターコネクトケーブル	
コンダクター数	2 (+-) x 6pcs. (1チャンネルにつき)	コンダクター数	2 (+-) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 0.5mm ² /pc)	2 (+-) x 3mm ² (1チャンネルにつき)	コンダクター断面積 (Conductor 0.35mm ² /pc)	2 (+-) x 0.35mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積 * リードワイヤーは除く	2(+,-) x 4mm ² RFIとEMI除去率約97%	シールド断面積	4mm ² RFIとEMIシールド率約97%
JORMA STATEMENT XLR インターコネクトケーブル			
コンダクター数	3 (+-, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)	コンダクター断面積 (Conductor 0.35mm ² /pc)	3 (+-, GND) x 0.35mm ² (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積 (Conductor 0.35mm ² /pc)	3 (+-, GND) x 0.35mm ² (1チャンネルにつき)	シールド断面積	4mm ² RFIとEMIシールド率約97%

* JORMA STATEMENTのスピーカーケーブルに採用されているスピード(WBT社製)は、フォーク部の寸が8mm、外寸が13.5mmです。
* JORMA STATEMENTにハイワイヤー仕様はございません。

ハイワイヤー仕様のスピーカーには、ジャンパーワイヤーもしくはシングルワイヤー 2ペアをご使用ください。



Photo: プラスとマイナスが分離した独自の構造



Photo: 高密度・高硬度の上質ウォルナットを使用したウッドスタビライザー



Photo: STATEMENT専用ボックス

■ 音の印象 ■

これまでヨルマ・デザインにフォノケーブルが存在しなかったのが不思議なくらいである。きっと相性はいいはずだから。最近では通常のインターコネクトケーブルが使用できるトーンアームもよくあるので、特に必要ないと言えばそれまでだが、本当にそうなのか？それを確かめられる日が遂に来てしまった。

同じトーンアームでRCA端子仕様のものでDIN端子仕様のもので比較試聴。同価格帯のヨルマ・デザインのインターコネクトケーブルを使ってみる。それ以外は同条件。インターコネクトケーブルはいつものヨルマの音だ。自然で音楽性がよく出ている。当然不満はない。今まで経験してきたフォノケーブルより情報量も多く、空間性も申し分ない。よって、特段フォノケーブルの必要性は感じられない。そして、このヨルマ・フォノで聴いてみる。まさかである。極上のアナログ世界が浮かび上がってきた。今まで感じられなかったレベルの微細な音楽の動きやアトモスフィアが伝わってくる。明らかにヨルマ・フォノの方がレコード再生音における心地良さが増している。何故？構造の違い？精度？アース線？導体純度？何れにせよアナログレコードの再生に特化した設計のケーブルであることは間違いない。餅は餅屋ということなのであろうか。今さらだが、トーンアームにはやはりフォノケーブルが相応しいという結論に至ってしまう。



Photo: JORMA PHONO REFERENCE DIN-RCA

そしてこのヨルマ・フォノは我々をアナログ再生の未体験領域に導いてくれたのである。まだ、レコードの中には我々の知らなかった情報が入っていたのか。

正確に言うならば、トーンアームが抽出していた情報を増幅回路まで辿り着く間に取りこぼしがあったとなるのだろう。そんなことはとくにヨルマ・デザインはわかっていたのだ。そして、完成しないかも知れないフォノケーブルの開発を諦めずに続けた。なぜなら、インターコネクトケーブルをフォノケーブルに代用する上で何らかの問題を発見してしまったからだ。問題は解くことも大事だが、発見することはもっと大事だとある数学者は言った。

レコードから抽出する音楽信号は微弱である。更にアームの内部配線材は繊細だ。それを如何に変調させずに増幅回路まで伝えるか。

ヨルマ・デザインの求めるレベルに到達するには既存技術では不可能だったという。しかし、妥協したフォノケーブルを世に送り出すようなことは決してしない。

それが今までフォノケーブルがヨルマ・デザインのラインナップに存在しなかった理由である。

そして、技術者は言った。今ようやく、ヨルマ・デザインがフォノケーブルをリリースするに値する条件が揃った、と。

JORMA PHONO REFERENCE — アナログ世界の未知なる領域へ新たなる一歩

■ 設計/構造 ■

「JORMA PHONO (ヨルマ・フォノ)」シリーズは、5ピンコネクタ仕様様のトーンアームに最適なパートナーとして開発されました。その設計において「ヨルマ・フォノ・リファレンス」はヨルマ・ステイトメントのインターコネクトと同様の薄いスレッドを有し、ほぼ同様の導体が採用されています。これには数年の開発期間を要し、つい最近まで製造不可能とされていた精度（直径0.05mmの精密な銅糸群）及び純度（9N銅）に到達することができました。コンダクターはどのように曲げられても高度な真円度を保つよう、ヨルマ・デザイン特有のファイバー・セラミック・ファイバー集合体の周りに導体チューブ構造を形成しています。誘電体には高純度のポリテトラフルオロエチレン/PTFE（誘電率が低く、絶縁性がある）被膜を採用し、安定した絶縁性能の確保を実現しました。スタビライザーにはポリオキシメチレン/POM（エンブラの一種で耐摩耗性に優れる）を採用し、効果的に不要な振動を抑制します。更にこの新開発の薄い導体は、極小の5ピンコネクタに完璧に適合し、極めて優れた完成度を誇るフォノケーブルに仕上がりました。

JORMA PHONO REFERENCE SPECIFICATIONS

JORMA PHONO REFERENCE 共通事項		スタビライザー材質: ポリオキシメチレン(POM)を採用	
誘電体	無色高純度 ポリテトラフルオロエチレン(PTFE)	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 9N銅 (酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン (PET)

JORMA PHONO REFERENCE DIN RCA フォノケーブル

コンダクター数	2 (+, -) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積	2 (+, -) x 0.35mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	2mm ² , RFIとEMIシールド率約95%
コネクタ材質	純銀

JORMA PHONO REFERENCE DIN XLR フォノケーブル

コンダクター数	3 (+, -, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積	3 (+, -, GND) x 0.35mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	2mm ² , RFIとEMIシールド率約95%
コネクタ材質	金メッキ真鍮

※5PIN DIN コネクタはストレート・タイプを標準とします。L字タイプをご希望の場合、特注にて承ります。



Photo: JORMA PHONO REFERENCE DIN-XLR



Photo: JORMA PHONO REFERENCE DIN-RCA

JORMA PHONO ONE — 常に正しい音を出す

■ 設計/構造 ■

ハイエンドのターンテーブルを使用する場合、「JORMA PHONO (ヨルマ・フォノ)」シリーズは、システムが必要とするレベルの忠実性を的確に提供するリファレンスケーブルです。5ピンコネクタを備えたトーンアームの完璧なパートナーであるヨルマ・フォノ・リファレンスには、ヨルマ・ステイトメントのインターコネクトケーブルに相当する導体と同系の細いスレッドが採用されています。そして、ヨルマ・フォノ・ワンには、ヨルマ・オリゴのインターコネクトケーブルに相当する導体と同系の細いスレッドが採用されています。

フラッグシップモデルのヨルマ・フォノ・リファレンスを一聴するとターンテーブルとの接続がいかに完璧であるかを感じ取ることができます。そして、このヨルマ・フォノ・ワンは、その技術を簡素化し、ヨルマ・フォノ・リファレンスに近い性能をよりお手頃な価格で提供します。

JORMA PHONO ONE SPECIFICATIONS

JORMA PHONO ONE 共通事項		スタビライザー材質: ポリオキシメチレン(POM)を採用	
誘電体	無色高純度 ポリテトラフルオロエチレン(PTFE)	クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン
導体材質	純度 8N銅 (酸素及び他の不純物を除去)	シールド材質	錫メッキ銅
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	メッシュ材質	ポリエチレン (PET)

JORMA PHONO ONE DIN RCA フォノケーブル

コンダクター数	2 (+, -) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積	2 (+, -) x 0.5mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	2mm ² , RFIとEMIシールド率約95%
コネクタ材質	金メッキ銅

JORMA PHONO ONE DIN XLR フォノケーブル

コンダクター数	3 (+, -, GND) x 1pc. (1チャンネルにつき)
コンダクター断面積	3 (+, -, GND) x 0.5mm ² (1チャンネルにつき)
シールド断面積	2mm ² , RFIとEMIシールド率約95%
コネクタ材質	金メッキ真鍮

※5PIN DIN コネクタはストレート・タイプを標準とします。L字タイプをご希望の場合、特注にて承ります。

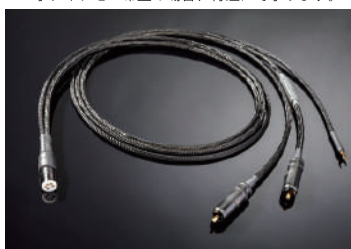


Photo: JORMA PHONO ONE DIN-RCA



Photo: PHONO共通 5PIN DIN 端子

JORMA

MADE IN SWEDEN



JORMA GROUND

—それは新たな希望のしるし。

■ JORMA GROUND (ヨルマ・グラウンド)概要 ■

ヨルマ・ステイトメントの技術を取り入れたアースケーブル「ヨルマ・グラウンド」が遂に完成。USB ケーブル、LANケーブルに続きヨルマの新たなジャンルへの挑戦。多くの日本のユーザーからの要望にいち早く反応し、開発をスタートさせました。シリーズ最高峰ケーブル、ヨルマ・ステイトメントと同等の導体材質9Nの銅を採用。驚異の高S/Nと音楽再現力を実現しました。

世界に先駆けて日本市場に投入です。より多様化するオーディオ環境にヨルマは今日も嬉々として挑んでいます。



芸術とテクノロジーの素晴らしい融合。
アースケーブルが音楽の物語の最後のピースを補うのかもしれない。
現場の空気を吸っているかのような時間を与えてくれる。
それは新たな希望のしるし。
ヨルマ・グラウンド

JORMA GROUND SPECIFICATIONS

JORMA GROUND 仕様

誘電体	無色高純度PTFE	外部絶縁体	非ハロゲン系ポリウレタン
導体材質	純度9N(99.9999999%)銅	メッシュ材質	ポリエチレン(PET)
導体構造	セラミック・ファイバーを芯にした多芯線構造	コンダクター断面積	0.5mm ²
クリンピング・スリーブ材質	ポリオレフィン	端子	フォーク部 内寸約4mm、外寸約7mm

JORMA DESIGN 日本総輸入元



シーエスフィールド株式会社

〒939-8064 富山県富山市赤田775-1

TEL: 076(491)2207 FAX: 076(491)3490

www.cs-field.co.jp customer@cs-field.co.jp

JORMA DESIGN お取り扱い店

※仕様・外観等は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。



JORMA ETHERNET REFERENCE

— 将来を見据えたデータ転送

■ JORMA ETHERNET REFERENCE (ヨルマ・イーサネット・リファレンス)概要 ■

ヨルマ・デザイン社の高速(2,000MHz)イーサネットケーブル、ヨルマ・イーサネットは、内部および外部の干渉を難なく処理します。ケーブル全体に加え、線材毎にも特別なシールドを施すことで内部のケーブル間の干渉を防ぎ、極めて良好なクロストーク対策を実現します。他のシステムケーブルによる影響も受けません。

ヨルマ・イーサネットは、ケーブルが長尺であっても減衰が少なく、信号劣化やPoE(パワーオーバーイーサネット)による電圧降下がありません。すべての信号が同時に出力されるため、誤差なく完璧なタイミングでデータ転送が可能です。このイーサネットは、非常に低いデジタルディストーション(ジッター)を実現し、信頼性ある比類なき高速転送速度を提供します。

増大するニーズに対応するデータ転送によってシステムを強化



今日のデータ転送のニーズは厳さが増すばかりです。そのため、ヨルマ・イーサネット・リファレンスのリリースは私達が長らく待ち望んだものです。超広帯域2,000MHzの伝送性能を備え、メディアプレーヤー、サーバー、PC、HD等をネットワークに完全に接続できる業界トップクラスのケーブルです。ヨルマ・イーサネット・リファレンスは非常に優れたクロストーク措置、低減衰、そして超低ジッターを誇っています。



Photo: JORMA ETHERNET REFERENCE

JORMA ETHERNET REFERENCE SPECIFICATIONS

JORMA ETHERNET REFERENCE 共通事項			
導体材質	純度 8N 無酸素銅	外部シース	非ハロゲン系難燃性化合物
絶縁体	発泡ポリエチレン、コア直径: 最大 1.05 mm	メッシュ材質	ポリエチレン(PET)
シールド材質	アルミ + ポリエステル	コネクタ	RJ45(ロングリリースラッチ)
シールド材質(全体)	錫メッキ銅線編組		



JORMA USB REFERENCE

— 真の接続

■ JORMA USB REFERENCE (ヨルマUSBリファレンス)概要 ■

近年、私達の生活はますますデジタル化しています。ヨルマUSBは、これらのニーズに応えるためのケーブルです。

ヨルマUSBリファレンスはメディアプレーヤー/PC/NASとDACの接続に理想的な構造を実現し、入念に銀メッキが施された高精度8N銅の多芯線ケーブルと効果的に不要な振動を抑制するPOM/ポリオキシメチレン(エンブラの一種で耐摩耗性に優れる)スタビライザーによって、最高の性能を発揮します。そして、ロジウムメッキのピンを装備したこのUSBケーブルは、市場で最も優れた接続を実現します。

ケーブルはすべてスウェーデンでハンドメイドされており、丈夫で耐衝撃性に優れたケースで届けられます。



Photo: JORMA USB REFERENCE

JORMA USB REFERENCE SPECIFICATIONS

JORMA USB REFERENCE (電力供給)			
コンダクター面積	0.24mm ²	絶縁体	ポリプロピレン系樹脂 赤/青/透明/黒
スレッド数	19	コンダクター直径	1.1mm
スレッド直径	0.127mm	コンダクター数	4 + スクリーン(クアッド)
スレッド構造/材質	多芯線 + 錫メッキ + 純度8N 銅	シールド材質	アルミ/PET箔

JORMA USB REFERENCE (データ転送)			
コンダクター面積	0.24mm ²	絶縁体	ポリプロピレン系樹脂 赤/青
スレッド数	19	コンダクター直径	1.7mm
スレッド直径	0.127mm	コンダクター数	2 + スクリーン
スレッド構造/材質	多芯線 + 銀メッキ + 純度8N 銅	シールド材質	アルミ/PET箔

JORMA USB REFERENCE (全体)			
スリーブ材質	PVCゴム	コネクタ	USB A - USB B
メッシュスリーブ材質	ポリエチレンテレフタレート(PET)	スタビライザー材質	ポリオキシメチレン(POM)
充填材	コットン	* 利用可能な長さは1.0mから3.0mまでになります。	
特性インピーダンス	90Ω		



JORMA DIGITAL

全帯域に渡ってハイスピードで、リニアフェーズを保ち、ハイレゾリューションで、ノンカラーレション。トータルバランスが良く素直でナチュラルなサウンド。音楽再生と云うより音楽演奏。特に三次元空間再現性(サウンドステージ)は圧巻です。

JORMA DIGITAL(ヨルマ・デジタル)の特徴

JORMA DESIGNは製造精度を限りなく設計精度に近づけています。かつてこれほど単純で明快なコンセプトを提唱したケーブルメーカーがあったでしょうか。導体素材の純度、導体素材、ケーブル構造、誘電体素材、物性処理、シールド等様々な技術開発が行なわれ、その優秀性がアピールされてきました。しかし、どのような工夫を施されたケーブルであっても、均一で一貫性がなければステレオ再生の基本である左右の特性が等しくなりません。これがアナログ再生におけるケーブルの盲点でした。まして高周波帯域で使用されるデジタルケーブルはインピーダンスが均一で一貫性がなければ反射現象の影響を強く受けてしまいます。見かけだけのインピーダンス・マッチングは現実には複雑な反射現象を内部で繰り返しています。

JORMA DIGITALは世界最高水準の精度で製造されたオーディオ・ケーブルであり、真のインピーダンス・マッチングを可能にする極めて高品位なデジタルケーブルです。JORMA DESIGNは小さな市場規模であるオーディオ用途としては破格の投資によって、ケーブル製造マシンの改良を行ない、優れた製品をお客様に提供しています。各種ケーブルの特性を十分に踏まえた上で、コネクタを厳選しました。

● パーンイン・タイム:100時間(A11 JORMA DIGITAL Cables)



Photo: DIGITAL RCA, DIGITAL BNC, DIGITAL XLR

JORMA DIGITAL SPECIFICATIONS

JORMA DIGITAL RCA/BNC			
形式	同軸ケーブル	シールド	純銀メッキ銅 ダブルシールドリング
導体材質	純銀メッキ銅	インピーダンス	75Ω ±3%
シース	高純度無色FEP	容量	63Pf/m
絶縁体	高純度無色PTFE	ケーブル直径	4mm
JORMA DIGITAL XLR			
形式	2芯ツイスト+シールドリング構造	シールド	純銀メッキ銅
導体材質	純銀メッキ銅	インピーダンス	110Ω ±3%
シース	高純度無色FEP	容量	48Pf/m
絶縁体	高純度無色PTFE	ケーブル直径	6mm



POWER CORDS

貴方のシステムに大地(LANDA)の恵みを。

AC LANDA CU II, AC LANDA SG II, AC LANDA RH II

AC LANDA IIのワイヤー部はスウェーデン製です。これは、JORMA DESIGNが日本の電源事情を考慮に入れ設計し、且つPSE適合性検査に合格したオーディオ・グレードの高品位ACワイヤーです。

尚、採用されるJODELICAのACコネクタは多国籍の部品等を使用し、国内の工場最終仕上げを行なっています。これらも、PSE適合性検査に合格した製品です。



AC LANDA CU II

曇りのない銅のサウンドを味わう、ナチュラルな透明感を追求したロングセラーシリーズ。

● パーンイン・タイム:200時間(A11 AC LANDA II Series)

AC LANDA(ACランダ)CU II の特徴

AC LANDA CU IIは、ヨルマ・デザインのためざる研究開発の成果を受け、ヨルマ・デザインのお家芸である「製造精度を設計精度に限りなく近づける技術」「銅線の導体にフッ素樹脂絶縁皮膜を施す技術」をさらに高めることで、従来モデルAC LANDAのさらなる音質向上を実現したオーディオグレードのACケーブルです。

製造精度の向上及びフッ素樹脂絶縁皮膜の高純度化という技術的改良は小規模ロット生産品において非常に困難なハードルですが、音質向上には欠かせないと判断から臆することなく採用いたしました。

AC LANDAの設計思想を踏襲し、ACケーブルからACコネクタまで一貫して銅を導体に使用しています。

また厳しいPSE適合性同等検査の基準を遵守しながら、ハイエンドのサウンド・クオリティを追求することで膨大な時間を要しましたが、同時により安全で耐久力があり、長期に渡り安心してご使用いただけるACケーブルとなりました。輸入ACコードとしてはPSE適合性同等検査に合格した大変希少な商品となっています。



Photo: AC LANDA CU II

音の印象

貴方のシステムに“AC LANDA CU II”をインストールしたその瞬間から、一聴して音の粒立ちと開放感、そして生命感に驚かされることでしょう。リアリティーが増し、ベールがさらに一枚剥がれたようにレゾリューションが上がり、そしてスピーカーから音離れたように奥深いサウンド・ステージが浮かび上がります。

低音にいたっても様々な倍音と響きが入り交ざっており、単に低音がすごいといったありきたりの表現では伝えきれない興味を聴き手に持たせてくれるでしょう。旧AC LANDAには少し欠けていたかも知れない熱い心情を - 北欧の冷静でほんのり温かなサウンドの枠から抜け出し- AC LANDA CU II はより多様性を身につけて表現してくれます。

ライブ録音においても“AC LANDA CU II”は実力を発揮します。

オーディエンスの拍手からホールの響きや大きさと云ったサウンドステージがより明確になり、歌い手とオーケストラの位置の関係が明確に聴き取り、ステージとオーケストラピット、やがて自分のシートが現れ、さながらオペラハウスにいるような錯覚が生まれるでしょう。

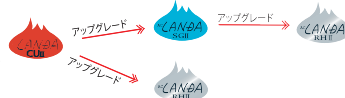
名演奏を繊細に忠実に再現するのみならず、指揮者、演奏者と聴衆のうっとり聴き惚れる様子が目に浮かぶような臨場感までも再現するACコードなのです。

“AC LANDA CU II”は音楽ソースをきわめて正確に伝送するシステムであればあるほどその真価を発揮します。

また複数本を同時に使用しても品質のばらつきが少ないため、よりシステムの長所を引き出してくれます。

AC LANDA CU II をSG II やRH II にアップグレードできます。

お手持ちのAC LANDA CU IIからのアップグレードが可能です。もちろん、AC LANDA SG II からRH II へのアップグレードも可能です。詳しくはシーエスフィールド株式会社或いはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。



銅ブレードの錆対策

銅は空気に触れることにより酸化しますが、酸化対策として以下の対策を講じています。

※ピン(アースピンを含む)の酸化防止対策として、形成された刃や刃受けを酸性リンスにて表面をクリーニングし、付着しているオイル等を取り除きます。

そのあとで酸化防止剤に浸し、抗酸化処置が完了します。

音質と安全性の両面をクリア

A message from JORMA DESIGN

日本市場において一番問題だった部分が、AC LANDAシリーズの完成によってようやく解決されました。

このケーブルは日本市場のために特別に設計したのですが、単にPSEの適合性検査に合格するために力を注いでいたわけではありません。

ご存知のとおり、最大の難点は日本が世界でもっとも低い100Vという電圧のシステムを走らせていることです。

それは同じ出力ならばもっと多くの電流が流れるわけです。アメリカ(120V)に比べて1.2倍、ヨーロッパ(230V)に比べて2.3倍の電流になります。

このことは、ACコードとACプラグの設計をより困難なものにし、完成に至るまで数年かかりました。

しかし、その結果、日本のオーディオ環境の最大の弱点がこのJORMA AC LANDAシリーズによって克服されたのです。





POWER CORDS

JORMA DESIGN

MADE IN SWEDEN

■ AC LANDA SG II, AC LANDA RH IIの特徴 ■

ヨルマ・デザインの特徴である、「製造精度を設計精度に限りなく近づける」技術と、「銅線の導体に純度の高いフッ素樹脂系絶縁皮膜を施す」技術は、ACコードにも反映され、複数本使用されても個体差が極めて小さいため、電気特性のばらつきを抑え、電源位相の一貫性を守る結果になりました。

各機器に電源を供給するACコードの統一は、音楽再生で表現される三次元空間の揺らぎを極力抑え、リスナーのサウンドイメージングをより新鮮かつ鮮明に提供してくれます。この高精度なワイヤーにJODELICAの新開発の電解タフピッチ銅を採用したオーディオ・グレードのコネクター、ピュア・銅・シリーズ (ETP-850CU & ETP-320CU) をアセンブルした“AC LANDA CU II”が現在ハイエンド電源ケーブル市場の定番となっています。これにより、多くのリスナーがかつてないサウンド・クオリティの次元へ導かれました。

そして、これらのコネクターをさらに進化させたものが、JODELICAのピュア・銅・SGシリーズ (ETP-950SG & ETP-920SG) 及びピュア・銅・RHシリーズ (ETP-960RH & ETP-930RH) です。これらの電解タフピッチ銅コネクターには、全音域におけるサウンドステージ、マイクロ・ダイナミクス、音調および音色等、音楽のディテールをより高精度に表現するため、非磁性多重層プレーティングが施されています。この処理は音質変化を加えるアプローチを意味するものではありません。むしろ新開発の電解タフピッチ銅、素材そのもののアドヴァンテージをより明確化するための正攻法の設計です。

優れた技術を誇るヨルマ・デザインの完成されたACワイヤーとJODELICAのACコネクターとのコンビネーションによって、従来の方法では成し得なかった、正に新機軸による電源ケーブル“AC LANDA SG II”及び“AC LANDA RH II”が誕生しました。



AC LANDA SG II

2層プレーティングからの新たな始まり。AC LANDA II 飛躍モデル。

● パーンイン・タイム:200時間 (All AC LANDA II Series)

■ 音の印象 ■

一層ダイナミックで色彩豊かな表現が可能となります。情報量の増加とともに音楽の持つ躍動感が引き出されます。豊かな倍音、濃淡と陰陽そしてその諧調表現、さらに音の密度と質感の高まりは聴き手を今まで以上に音楽へと引き込む魅力を持ちます。

三次元定位は音楽再生の重要なファクターの一つであり、AC LANDA SG IIはその領域にもっとも近づき存在になりました。美しい響きを伴った時空間を得ることで、音楽は初めて生命を宿します。

特に、西洋音楽が醸し出す芳醇な味わい。豊かな文化的背景と歴史、そして旋律がエキゾチックな香りを残して消えていきます。

今までのACコードに希薄だったホールトーン、倍音感、方位感、遠近感そしてそれらを含むライブ感を失うことなく表現してくれます。



Photo: AC LANDA SG II



AC LANDA RH II

4層プレーティングで更なる進化を遂げた、AC LANDA II シリーズ最高傑作。

● パーンイン・タイム:200時間 (All AC LANDA II Series)

■ 音の印象 ■

一層ヴィヴィッドで、引き締まった新次元のハイレゾリューションを達成します。さらにバランスのとれた、緻密で正確な三次元定位をもたらし、破綻しない安定感のある音楽再生を実現します。

倍音はより明瞭で溢ればかりの臨場感を体感頂けます。これにより、音楽表現における総合的向上が可能となります。

音楽が再生された瞬間に、最高の、最良の、素晴らしい、気持ちの良い、リラックス、瑞々しい、澄み切った、愛らしい、凛々しい、力強い、音色がいい、そこで演奏していると言ったことが次から次へ浮かびます。

作曲家、演奏者、指揮者の表現と音楽の感動が伝わってきます。

感動がオーディオの壁を乗り越え、音楽へと誘ってくれるACケーブルの誕生と言えましょう。



Photo: AC LANDA RH II

JORMA AC LANDA II Series SPECIFICATIONS

JORMA AC LANDA II Series 共通事項 (ワイヤー部)

導体抵抗	max 8.2Ω/Km	定格温度	-40/+100°C	内部被覆	MPR: melt-processable rubber
絶縁抵抗	min 5.000MΩ × Km	導体	銅	シールド被覆	Fe
試験電圧	3KV DC	導体絶縁体	高純度FPI	被覆	PVC: ポリ塩化ビニール

JORMA AC LANDA II Series (コネクター部)

AC LANDA CU II		AC LANDA SG II		AC LANDA RH II	
採用プラグ(オス・メス)	JODELICA / ETP-850CU・ETP-320CU	採用プラグ(オス・メス)	JODELICA / ETP-950SG・ETP-920SG	採用プラグ(オス・メス)	JODELICA / ETP-960RH・ETP-930RH
導体材質	ETP Copper	導体材質	ETP Copper, 特殊2層プレーティング (銅+純24K金)	導体材質	ETP Copper, 特殊4層プレーティング (銅+銀+純24K金+純ロジウム)

* ◆ JODELICA / ETP-850CU, ETP-320CU, ETP-950SG, ETP-920SG, ETP-960RH 及び ETP-930RH は電気用品安全法の適合性検査に合格した商品です。

■ プレーティングの耐久性 ■

非常に高い耐久性を備えています。しかし、コンセントによっては、嵌合力が極度に強いものがあり、SG & RHプレーティングに限らず、いかなるプレーティングに対してもダメージを与えやすいものです。

※JODELICAの壁コンセント「THE SOUND SOURCE II」はスクラッチフリー・ファイブ・リース・クランプ・デバイス (5枚の板ばねで構成された刃受け) を採用しており、接点にダメージを与えにくい構造となっています。

⚠ 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所には設置しないでください。火災、感電などの原因となります。

- 製品の仕様、規格及び外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本カタログの製品の色は印刷の関係で実物とは異なって見える場合があります。
- 製品に使用されている木製部は天然木ですので、木目や色調には個体差があります。
- 弊社の製品には保証書がついています。必要事項をご記入のうえ、保証書登録カードのみご返送ください。
- 当カタログの仕様等は、2023年6月現在のものです。

シーエスフィールド株式会社

〒939-8064 富山県富山市赤田775-1

TEL: 076(491)2207 FAX: 076(491)3490

Web www.cs-field.co.jp

Mail customer@cs-field.co.jp

お取り扱い店



<http://www.cs-field.co.jp/brand/jorma/index.html>